

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	鎌ヶ谷市における下水道の普及による快適な暮らしの環境づくり（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鎌ヶ谷市												
計画の目標	公共下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、水環境や生活環境を改善する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,593	A	1,593	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	①公共下水道を52ha整備し、下水道処理人口普及率を61.6%から68.0%に増加させる。 鎌ヶ谷市総人口のうち、公共下水道（汚水）が使用可能な人口の割合 下水道処理人口普及率 = (処理区域内人口) / (行政区内人口)	62%	66%	68%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等に関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	鎌ヶ谷西6号幹線(未普及)	L=487m	鎌ヶ谷市		■	■			4		—
	A07-002	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	鎌ヶ谷西6-1号幹線(未普及)	L=86m	鎌ヶ谷市		■				25		—
	A07-003	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	鎌ヶ谷西4号幹線(未普及)	L=103m	鎌ヶ谷市		■				30		—
	A07-004	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	手賀沼処理区 枝線整備(未普及)	A=38ha	鎌ヶ谷市	■	■	■			1,110		—
	A07-005	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	江戸川左岸処理区 枝線整備(未普及)	A=7ha	鎌ヶ谷市	■	■	■			345		—
	A07-006	下水道	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	管渠(汚水)	新設	鎌ヶ谷南1号幹線(未普及)	L=69m	鎌ヶ谷市			■			79		—
												小計					1,593		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計					1,593			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	-	-	97	137	142
計画別流用 増△減額 (b)	-	-	7	0	0
交付額 (c=a+b)	-	-	104	137	142
前年度からの繰越額 (d)	-	-	0	104	0
支払済額 (e)	-	-	0	241	131
翌年度繰越額 (f)	-	-	104	0	11
うち未契約繰越額 (g)	-	-	10	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	-	-	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	-	-	9.61	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由	-	-			